

# 暮らしに寄り添 BUTLERの森井



青梅駅から徒歩5分ほどの旧青梅街道 房兼ショールーム

「BUTLER」(森井隆介代表)は「執事」扱いにある家具工。ホームページから注文を受けて製作中。木の質感を生かした家具を手掛ける。メープル、ウォールナット、チェリーを主な材料とし、サイズ、仕様など、お客様に合わせた注文を聞く。

北欧家具に影響を受けたという森井は、

「家具だけでなく、大学時代に彫刻を学んだという森井さんの作る器や花器は洗練されたフォルムでモダンな印象。細かな製作なども手掛ける。

基本的には着色せずオイルで仕上げ、木の



ショールームに置かれたキャビネットとイス。脚と背に鉄染めの材を使う

「展示会に参加するのは針葉樹を使うのも初めて。固い木にはない難しさも

「展示会に参加するのは針葉樹を使うのも初めて。固い木にはない難しさも

「展示会に参加するのは針葉樹を使うのも初めて。固い木にはない難しさも



## 山を楽しもう 同人たをり 石川剛

この愛らしい山名を聞いたのは、そう古いことではない。口から駅前の青梅街道がここ数年「赤ポッコ、赤ポッコ」とよく点字を折れ調布橋に耳にする。早くも人気山になった。この赤ポッコ山頂の一本槍を探すと、だ。あきる野市瀬戸岡の自宅から歩いても行けるその山に、青梅駅から登った。

長瀬丘陵は多摩川を

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

## 長瀬丘陵の赤ポッコ



赤ポッコ山頂の一本槍

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん

「赤ポッコ」を重へ。住江町の交叉点を右へ折れ調布橋に出た。

ここで赤ポッコ山頂の本槍を探すと、なサが大きい。それを付けていく。初めは道がめぐるん